

日本内装材連合会 第63回全国大会

技能者・後継者不足は深刻 皆の協力で高付加価値化を

日本内装材連合会の『第63回全国大会』は、西日本組合の世話役担当で5月25日に岡山市北区JR岡山駅西口のANAクラウンプラザホテル岡山で開催された。大会には、全国各地組合並びに賛助会員など107人が参加・出席して正に表具・内装材業界挙げての盛大な大会が展開されていた。かつ、翌26日には、参加者は観光とゴルフの2コースに分かれ、それぞれ、楽しい時間を過ごしながらかつ同業者間の懇親を深めていた。

【大会の次第】

全国大会の次第は別掲の通りで、西日本組合の新居相談役が司会を務め、開会のことばを北陸組合西野理事に求め、続けて主催地区代表の矢原理事に挨拶を求めた。

矢原理事は、「西日本組合の皆さんが心を合せて準備に尽力してくれた」と礼を述べた後、「業界の現況は技能者不足、後継者不足で4～5年先を考えると大変心配な状態である。今日からそれを克服する動きを進めなければならない。そういう事態に向かっているとき、全国の同業の皆さんが一堂に会して交流を深めることは大変意義あることで、その成果を期待させて頂きたい」旨述べた。大会は、続けて篠田会長挨拶、物故者に対する黙祷が行われ、高原事務局長が亡くなられた8名の氏名を報告した後、参加者全員による黙祷が行われた。

【議決報告】

議決報告は篠田会長が進行を務め、平成28年度事業報告を池田副会長、同年度会計報告を山田会計担当理事、監査報告を加藤監事が行った。平成29年度事業計画は笠井副会長、同年度予算案は齋藤理事、会長及び監事選任の件は進行役から紹介され、新会長に就任した笠井氏は要旨次のような挨拶を行った。

【笠井会長挨拶】

新会長は、永年連合会長を務められた篠田氏にお礼を述べ、自身も誠実に務めを果たすと約束、さらに次の挨拶を述べた。「建設業は人口減少、新築需要の減少に遭遇している。建設業全般に後継者不足が生じており、業界は大変困難な状況に置かれている。また、インターネット販売など商業の多様化も起きており、物流面でも人手不足・トラック運転手の高齢化など事業のネックは実に多彩、産業が新しい変化の渦中にあることが実感される。当業界も、ワークバランスを図り、時短、生産性の向上などで、新しい時代を乗切る業態の確立が不可欠と思われる。同業の皆様のご理解と、その上での協調・競争が大切と思われる。また、製品もコストを生み出す付加価値の高い製品の開発に尽力する必要がある。高品質・高価値の商品を生み出し、伸ばし、魅力ある業界を構築して、若い人達に事業をつなげて行きたい。」

日本内装材連合会 第63回全国大会次第	
司会 開会のことば 主催地区代表挨拶 会長挨拶 物故者に対する黙祷（故人報告） 報告進行 議決報告 第1号議案 平成28年度事業報告の件 第2号議案 平成28年度決算報告承認の件 第3号議案 平成29年度事業計画の件 第4号議案 平成29年度収支予算の件 第5号議案 会長及び監事選任の件 第64回全国大会担当（北海道組合）挨拶 襖広報委員会からの報告 東京組合ポスターPR・説明 休憩 懇親会 司会 開会のことば 乾杯 閉会のことば	新居西日本組合相談役 西野理事（北陸組合） 矢原理事（西日本組合） 篠田会長 高原事務局長 篠田会長 報告担当池田副会長 山田会計担当理事 監査報告 加藤監事 笠井副会長（東京組合） 齋藤理事（神静組合） （新会長就任紹介） 永濱理事（北海道組合） 尾関襖広報委員長 宇野東京組合PR委員長 西日本組合・（椋田社長） 齋藤西日本組合実行委員長 佐竹理事相談役 西日本組合・（白神社長）

壁装新聞（第446号）より引用